

投げ釣り倶楽部

Surf casting game magazine

特集

キス引き釣りのテクニックから、
今さら聞けない素朴な疑問まで…

Q&A

急潮流の海域には大物がひそむ…

境水道 徹底ガイド



乗っ込みカレイ

神明・淡路島・広島・香川・愛媛
エリア別攻略パターン&ポイント紹介

COLOR PAGE

密着!! 佐藤有三さんのキス釣りテクニック
キス引き釣り用クーラーを拝見

- [淡路島] 翼港&柏原海岸で大型カレイ
- [神明間] 今年も`大判`の予感…舞子周辺
- [紀 東] マダイの魚影が濃い引本湾
- [丹 後] 伊根&宮津田井でアコウ連発!!
- [山 陰] 美保関で90%のマダイ!!

マゴチ料理講座

定番料理にひと手間加えるだけで…

- 高橋明彦のキス引き釣りトーナメント最前線
- 板東建司の超大物実釣レポート
- 中~南紀でタマミ・マダイの大物捕獲

あなたはドラッグフリー派?

それともロック派?

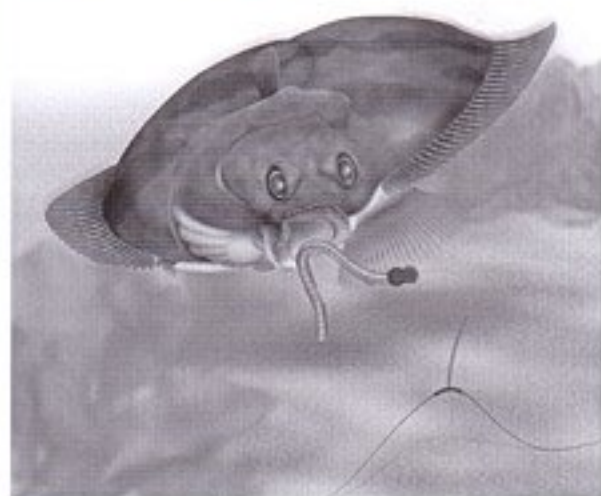
〈秋~冬〉

'10

'10

〈秋～冬〉

表紙イラスト 大室卓也



シーズン到来!!

乗っ込みカレイ

投げ釣り倶楽部

新規開拓(?)は大成功。

淡路島 翼港

〈兵庫県〉

40センチオーバーの大型マコも夢ではない。

淡路島 柏原海岸

〈兵庫県〉

今シーズンも大判クラスの期待は、大々

舞子周辺

〈兵庫県〉

トーナメント 佐藤有二さんの

キス釣りに迫る

〈静岡県〉

手軽に安全にコロダイの強い引きを味わいたいのなら

一本松の浜をおすすめする

〈和歌山県〉

紀東の実績場攻略のカギは?

つかみどころのない湾内だが、
マダイの回遊ルートは必ずある!!

引本湾

〈三重県〉

特集

投げ釣り Q&A

キス引き釣りのハイテクニクから大物釣り、そして今さら他人に聞けない素朴な疑問まで、あらゆる質問にお答えします。「そうだったのか!」と思うようなことをたっぷりと...

■ ロッド編

56

■ 仕掛け編

60

■ 実釣編

64

■ 餌編

68

■ その他編

69

■ 解答者: 日置 淳 / 矢野勝彦 / 中本嗣通 / 松尾幸浩 / 山崎憲二

乗っ込みカレイ

エリア別傾向と対策 ポイント紹介

ひと口に乗っ込みカレイといっても、そのエリアによって釣期や状況は大きくかわる。また、餌取りの有無なども頭に入れておく必要がある。さて、今シーズンのカレイは――

神明 / 淡路島

磯野 涉

72

南淡路 & 鳴門

伊達浩憲

74

瀬戸内西部 / 山陰

小池 勝

76

投げ釣り倶楽部

マゴ・ヒラスポット探査中!!
とにかく何かドラグを鳴らす。
本気でアジを投げてみて?

〈和歌山県〉

釣り場で見かけた

トーナメント仕様のクーラー大集合

定番料理にひと手間加えるだけでさらにおいしくいただける

マゴチ料理講座

……石橋隆之

本命のマゴチ・キスはハズしたが、
幸運が重なって超大型マダイが!!

境水道

〈鳥取県
島根県〉

10年新製品の使用感を各メーカーのテスター陣に語っていただいた。

新製品インプレッション

捨てオモリ仕掛けで狙うアコウ。
中・小型ながら数釣りも可能

〈京都府
伊根〉

餌取りが静まる夜釣りで狙えば
良型キスのまとめ釣りも可能!!

〈徳島県
折野〉

大型ガシラも混じって楽しめた

宮津・田井一文字のアコウ

〈京都府〉

COLOR PAGE

香川エリア
松山エリア

本田 豊
渡部裕司
80 78

境水道

徹底ガイド

……板東建司
107

キス引き釣り最前線

トーナメント

……高橋明彦
116

あなたはドラグフリー派?

それともドラグロック派?

石川 豪 / 永沢弘雄 / 木下茂広 /
脇阪由憲 / 浅野正美 / 東 照雄
……
120

板東建司の

超
大
物

レポート

……板東建司
127

淡路島で巨ギス

33.9センチ、35.1センチ連発レポート

……永沢弘雄
130

鳴門・堂浦漁港でアコウ52センチ、マダイ70センチ

意外なところでアコウとマダイの自己記録を更新

……山崎憲二
132

中々南紀で

タマミ・マダイの大物捕獲レポート

池之内寛一 / 瀧上恭裕
……
134

密着取材

トーナメント

佐藤有三さんの

静岡県の福田海岸は東海地区きつての投げ釣りフィールド。毎年さまざまな投げ釣り大会が開催され、トーナメントたちにとっては登竜門的な釣り場。普段は日本海がホームグラウンドのトーナメント、佐藤有三さんが、いかに攻略するのか…

カメラ／コピー 林 賢治

キス釣りに迫る

〈静岡県〉
福田海岸





ダイナミックなフォームからは8色オーバーの遠投もこなす。

トーナメントたちにとって6月というのは、メーカーや釣り団体、釣具店などが主催する予選会や釣り大会が各地で練り上げられるトーナメントシーズン。この時期にいかにか好成績をおさめるかによって、その後続くプロック大会や全国大会への道が開かれる。そのためこの時期、トーナメントたちは西へ東へと各地の大会を渡り歩くのである。

◆魚影が濃い日本海がホーム

トーナメントシーズン真っただ中の6月中旬、佐藤有三さんは静岡県福田海岸にいた。

佐藤さんといえば、これまでさまざまな主催のアスリートカップでの2度の優勝をはじめ、数々の大会で輝かしい成績を残す中部を代表するトーナメン

ターである。お住まいは愛知県の弥富市。名古屋市の西隣で、すぐ隣は三重県という立地。そのため、ホームグラウンドは家からほど近い知多半島や紀東の海岸。それにシロギス釣りのメッカとして全国にも名の知られた県内の伊良湖岬から続く遠州灘と思われるが、実は車で30分や1時間ちよつとで着くこれらの釣り場ではなく、ほとんどが車を2〜3時間も走らせて日本海側まで行くのだという。

聞けば太平洋側と日本海側ではシロギスの魚影が違い、当たり前のようにシロギスが東釣りできるという。常に数を釣ることによって手返しや数を掛ける練習ができるため、日本海に行くのだそうだ。また、近所の釣り場のシロギスよりも日本海のシロギスの方がおいしいというのも日本海へ足を向かせる要因のひとつにもなっているよう



見渡す限り砂浜が続く遠州灘。シロギスのポイントは無数にある。



気の合う仲間と作った「投釣倶楽部・蛸会」大きな連盟などに所属せず、自由に投げ釣りを楽しんでいる。



開始してすぐに連掛けするも、プラクティスのためすぐに場所移動。